



MENU

[政治](#)
[企業、人](#)
[スポーツ](#)
[書籍、書評](#)
[話題](#)
[食、レジャー](#)
[芸能、TV](#)
[競馬](#)
[娯楽、ギャンブル](#)
[健康、生活](#)
[おトク](#)
[プレゼント](#)
[過去の特集](#)
[おやじのゲンダイ](#)
[女性のゲンダイ](#)

INFORMATION

[サイトについて](#)
[大反響！](#)
[花粉症対策](#)
NEW!
[新入学新入社](#)
[プレゼント特集](#)
NEW!
[300円ランチ](#)
NEW!
[imode版ご案内](#)
[EZweb版ご案内](#)
[H"link版ご案内](#)
[ドットi版ご案内](#)
[新サラ倶楽部](#)
[サービスマップ](#)
[関連サービス](#)
[メールマガジン](#)
[広告について](#)
[お問合せ](#)

Gendai Net トップへ戻る



大反響！花粉症対策

3月13日発売号日刊ゲンダイ本紙『サラリーマンの健康ファイル』で花粉症対策を紹介したところ、日刊ゲンダイ編集部にお問い合わせが殺到しました。また、ゲンダイネットにも多数のお問い合わせメールがよせられています。

記事が出るたび大反響の花粉症対策。ここに一挙公開します
 なお日刊ゲンダイ本紙に続報が出た場合、随時このページ上で追加公開していく予定です。

3月13日発売号掲載 15面 『サラリーマンの健康ファイル』

読者情報を追え

本当だったらビックリ仰天 「10分で花粉症が治ります！」の真偽

「たった10分で花粉症の症状が治まる画期的な方法を発見しました」 先週、読者からこんな情報が届いた。ご存じの通り、花粉症が一発で治る特效薬はない。だからこそ1300万人ともいわれる患者が苦しんでいるのだ。ただ、もしこれが事実なら……。

水戸からJR水郡線で約1時間。山方宿駅で降り、さらに車で15分。茨城県美和村に住む情報提供者の宮尾邦興さん(55)を訪ねた。「ボクが見つけたのは、豆腐を作るときの“にがり”です。これをマッチ棒の頭くらいの量を取り、ぬるま湯に溶かしてティースプーンで1～2さじ飲むだけ。これで鼻水がピタリと止まるんです。この1年で12人に試し、全員が“治って”います。いきなりじゃ信用してもらえないから、これから証明してみせます」

あいさつもそこそこに車に乗り込み、宮尾さんはこう言った。運転手はこの発見の共同研究者で友人の山田正氏。途中の豆腐屋でまっ白な「にがり」を100円分ゆづってもらう。目指すは「昨日見つけた」花粉症患者がいる郵便局。スギ山に囲まれた山村にある小さな郵便局で、宮尾さんの「証明」が始まった。マスク姿の女性局員に前述のにがり汁を飲んでもらう。年金の受け取りに来たらしいハゲ頭の老人が帰るそぶりも見せず、興味津々で見つめている。

「あっ、鼻水が止まりました。信じられない」

この間、2分足らず。彼女は花粉症と20年近くの“付き合い”だという。

「本当でしょ。効果はほぼ2時間くらい。症状が出たらまた少し飲めばいいんです。今度はお店のおばちゃんを紹介します」

宮尾さんは当然のことに言い放ってまた移動。岡崎商店の岡崎静江さん(72)に会った。

「去年の今ごろ、ウチの娘と中学の孫がこれを飲んだら、2人とも鼻水が止まった。この4、5年、梅の季節になると、毎年のように鼻をピーピーやってたのにね。注射や薬で治んねえのに不思議だよ。今年も2

月から飲んでるけど、今んとこ大丈夫だよ」

発見のキッカケは、昨年2月に自分が花粉症になったことだという。この地に越して5年、宮尾さんは突然、鼻詰まり、目のかゆみ、目が開けられないほどの目やにに襲われたのである。

「ボクはもともと、“化学屋”で、ミネラルの知識があった。医者薬も大して効かないんで、冗談半分でいろいろの灰と畑にまく消石灰を井戸水で十分薄めて飲んでみたわけ。どちらも多くのミネラルが取れるからね。これがさ、テキメンに効いちゃったわけ。これはミネラルだ！ってひらめきましたね」

以来、宮尾さんの研究者生活が始まる。わが身を実験材料にして、1グラムを1リットルの水に溶かして1CC飲んだら……と、重量計算をしながらあらゆるミネラルを一つ一つ試したという。実験データは日記の形で大学ノートに克明に記されている。

かくして「花粉症の症状、特に鼻関係には、マグネシウム、アルミニウム、亜鉛が効く」との結論に達したというから驚くほかない。にがりに含まれる多量のマグネシウムが好影響を与えるというが、山ほど豆腐を食っても効果はないそう。もちろん、自身の花粉症は完治し、子供のころからおいを感じなかった山田さんも「食べ物のおいが分かるようになったよ。納豆って臭いんだね～」と、「にがり治療法」に太鼓判を押す。**にがりでダメな人は必ず10分以上時間をあけた上で、アルミニウムを含む市販の「焼きミョウバン」を同じ方法で飲む。それでもダメなら市販の「亜鉛」の錠剤が効果があるという。**

宮尾さんは「100%治ると言いたいのが、圧倒的多数に効くのは事実」と自信満々だが、副作用などがハッキリしていないのも事実。試してみる場合は、医師や薬剤師に確認するのがベストだろう。

ちなみに、花粉症の編集部員11人が薬を一時やめてこの方法を試したところ、ほぼ10分以内に「鼻水、鼻詰まりがなくなった」人が7人いたことを付け加えておく。

3月15日発売号掲載 5面 記事

本誌記事が大反響
「花粉症は“にがり”で治る！」

今週13日発売号の健康ページで紹介した「花粉症に“にがり”が効く」の特集記事が大反響だ。きのう、本紙編集部には早朝から40本を超える問い合わせ電話が入り、都内の豆腐屋はもちろん、大手デパートの豆腐売り場にも「にがりを譲ってくれ」という客が押し寄せている。

この方法は、茨城県在住の宮尾邦興さん(55)が発見したもので、手軽で即効性がある点が画期的だ。まず近所の豆腐屋で粉末のにがりを分けてもらい、**「マッチ棒の頭」程度の量を約100CCのぬるま湯に溶かす。これをティースプーン1～2杯飲むだけで、花粉症の鼻水、鼻づまりがピタリと止まるのだ。**

本紙編集部の実験でも11人中7人に効果があり、20年来の症状がたちまち消えた社員は、ただちに豆腐屋を探しに走ったほどだ。

個人差はあるものの、効果は60～90分近く持続する。「にがりに含まれるマグネシウムが好影響を与える。だからといって豆腐を山ほど食べても効果はありませんから」とは発見者の宮尾さん。花粉症に苦しめられ、副作用覚悟で“劇薬”に頼る人もいるが、害も手間も不要なので、一度、お試しあれ……。

3月22日発売号掲載 17面 『サラリーマンの健康ファイル』

大反響 花粉症の画期的“治療法”を検証する part 2 「にがり」がダメでも焼きミョウバンと亜鉛があるさ！

先週火曜日発売号の当欄で紹介した「花粉症に『にがり』が効く！」の特集記事の反響が止まらない。読者のみならず、編集部にはテレビ局、豆腐メーカー、有名デパート内の豆腐店などから問い合わせの電話が金曜夜まで続いた。そこで今回は、第2弾として、「焼きミョウバン」と「亜鉛」での検証結果を報告する。

まずは、先週の記事のおさらい。この画期的な“治療法”の発見者である茨城県在住の宮尾邦興氏（55）はこう言っていた。

「豆腐を作るときの“にがり”をマッチ棒の頭くらいの量を取り、100℃ほどのぬるま湯によく溶かし、ティースプーンで1～2さじ飲むだけ。これで鼻水がピタリと止まります……」

この方法を編集部で試した結果、11人の花粉症患者のうち7人に効いたことは先週の紙面で報告済み。にがりに含まれるマグネシウムの影響で症状が改善するというのが宮尾さんの主張だが、これが読者の体験でも立証されたのである。

明治屋、新宿・小田急などに商品を卸している豆腐メーカー、「おかべや」（相模原市）の西山浩営業本部長が言う。

「本当ですね。鼻詰まりがあっという間に取れました」

「主人が治った」「息子に効いた」などの電話も多かったが、編集部員の家族3人からも「効いた」の報告が。一方、「止まるには止まったが、2時間足らずでまた症状が出てきた」（江東区・男性）、「ウチの近所の豆腐屋には液状のにがりしかなかったが、これでも大丈夫か？」（埼玉県・男性）などの質問も寄せられたのも事実。これらを宮尾さんに再取材したところ。

「まず、効き目が消えたら最初に作った残りをまた同じように飲むこと。せめてシーズン中は毎日繰り返す。水は2～3日は腐る心配はないが、有機物が混じった水道水より市販のミネラルウォーターがベスト。次に液状のにがりは味がなくなるまで倍、倍と薄めて使うこと」

これが上手な飲み方だ。

さて、先週の紙面で宮尾さんは「にがり」がダメだったら、『焼きミョウバン』をにがりと同じ分量を同じ方法で、それがダメだったら市販の『亜鉛』を試す」と言っていた。残り2つの検証結果は。

（１）「焼きミョウバン」

4人中3人が「効いた」。とくに「にがり」でダメだった目のかゆみが主症状の社員2人はこれで症状が治まった。ミョウバンに含まれるアルミニウムの効果と推測される。ただし、「目はスッキリしたが、眠くなった」と言う社員が1人いた。注意点は、この場合、にがりを試したあと必ず10分以上時間を空けることだ。

（２）「亜鉛」

市販のビタミン剤のコーナーで売っている錠剤で試した。なんと、4人中4人が「効果あり」の回答。

「10分ほどで詰まっていた鼻が通った」（1人）、「4、5時間くらいは効果が続いた」（2人）の声が上がった。価格は900円。にがりや焼きミョウバンに比べると値段が高いが、持続時間は長そうだ。

以上の検証から、「にがり、焼きミョウバン、亜鉛の各ミネラルは、花粉症の症状改善に役立つ」のは、ほぼ間違いのないと言っていいだろう。

ちなみに、にがりはデパートでも売っていた。「池袋西武」B2の「ザ・ガーデン」では「天然にがり」「にがり」とともに300円。「飲み続ければ体内のミネラルバランスが整って来シーズンの予防になるはず」（宮尾氏）なので、困っている方はお試しあれ。

なお、薬を服用中の人は事前に医師または薬剤師にご相談を。

戻る